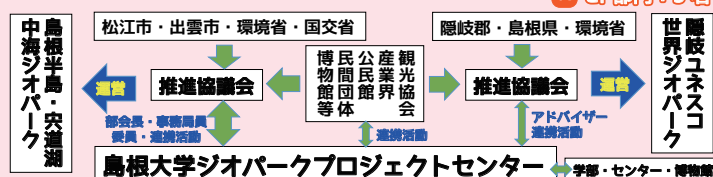


2020 年度の島根大学ジオパークプロジェクトセンターの取り組みについて

辻本彰・入月俊明・会下和宏・大平寛人・瀬戸浩二・松本一郎・
ジオパークプロジェクトセンター教員一同（石賀裕明・酒井哲弥・林広樹・向吉秀樹・広橋教貴・
山口啓子・久保満佐子・飯野公央・鶴永陽子・栢野彰秀・大谷修司・齋藤文紀・香月興太）

島根大学ジオパークプロジェクトセンターの目的

- ①島根県のジオパークエリアのジオ・エコ・ヒトに関する国際的研究を推進し、それらの融合研究を創出する
- ②ジオパークエリア内の研究成果をデータベース化し、説明板、ガイド本の作成、小・中・高校教育に活用する
- ③推進協議会、地域の組織（公民館等）、島大総合博物館等と連携し、学習・講習会、普及・展示活動に係わる
- ④学術シンポジウムと現地探訪会を主催する
- ⑤ジオパーク活動を支える若い人材を育成する



島根大学における「ジオパーク学」プログラム

ジオパーク学プログラムでは、3つのコア科目を開講し、地域遺産について基礎的な知識を理解し、ジオパークを生かして地域活性化を模索・支援することができる学際的な人材を育成することを目的としている。

ジオパーク学プログラムの達成 +α（専門科目）

ジオパーク学入門 ジオパーク学各論

過去5年間の履修登録者数

	2017	2018	2019	2020	2021
ジオパーク学入門	408	～300※	～300※	～300※	～300※
ジオパーク学各論	137	115	124	118	—（後期科目）
ジオパーク学演習	12	26	12	20	30

2020年度のプログラム修了者は20名であり、多くの学生がジオパークに興味を持って知識を深めている

2020年度のジオパーク学の授業内容（入門と各論はコロナ対応のためオンライン（オンデマンド）で実施、演習はハイブリッド形式）

到達目標

授業内容

ジオパーク学入門	ジオパーク学各論	ジオパーク学演習
1. ジオパークについて基本的な考え方を理解する。 2. 地質・地形・歴史など地域資源の概要について理解する。 3. 地域の伝統や文化と風土との関わりについて理解する。 4. 自然資源の保全と活用法についての基礎を理解する。	1. ジオパークについて、理解を深める。 2. 地質・地形など“大地の遺産”について理解を深める。 3. 地域の伝統や文化と自然環境（風土）との関わりについて理解を深める。 4. 自然資源の保全と活用法について、より深く考察する。	1. ジオパークについて実践的な理解を深める 2. 地域の情報を収集・整理し、それを分かりやすく紹介する力を身につける 3. 地域の自然遺産の保全と活用について理解を深める
1. ガイダンス 2. ジオパークの目的・背景 3. 日本のジオパーク 4. 山陰のジオサイト・ジオパーク1 5. 山陰のジオサイト・ジオパーク2 6. 島根の海と生き物 7. 汽水域の自然環境の変遷 8. 宍道湖、中海の自然と生態系 9. 島根の食文化と風土 10. 伝統産業と風土 11. 文学に見るジオの風景 12. 出雲の風土と伝承 13. 古代遺産（遺跡）と風土 14. ジオパークと地域振興・観光	1. ガイダンスと出雲地域の特徴とは 2. 出雲地方のジオサイト：中国山地とその周辺 3. 出雲地方のジオサイト：島根半島とその周辺 4. 出雲地方の鉱産物資源と利用 5. 出雲地方の温泉・地下水・湧水 6. 宍道湖・中海の動植物の特徴 7. 出雲地方の動物群の特徴 8. 出雲地方の陸域植物の特徴 9. 出雲地方の気候 10. 出雲地方の古代遺産（遺跡）と風土 11. ジオパークと出雲風土記 12. ジオパークと教育 13. ジオパークと経済 14. ジオパークと地域振興・観光	1. ガイダンス（オンデマンド） 2. 島根半島宍道湖中海ジオパークについて（オンデマンド） 3. 加賀桂島ジオサイトの事前学習（オンデマンド） 4-6. 野外実習(1) 加賀桂島ジオサイトとビジターセンター 7. 野外実習(1)の事後学習（オンデマンド） 8. 野外実習(2)の事前学習（オンデマンド） 9-11. 野外実習(2) ジオサイト訪問 12-13. 訪問したジオサイトをプロデュースしよう（オンデマンド） 14. オープンフォーラム（オンデマンド）



2020年度の入門と各論は新型コロナウイルスの影響を受け全てオンデマンドでの実施であったが、受講者数は例年通りであり、例年通り充実した講義を行うことができた。

← ジオパーク学演習、加賀桂島ジオサイトと松江ビジターセンターでの実習の様子。
加賀桂島ジオサイトでは、認定ジオガイドの山田和彦さんにガイドをしていただき、ガイドの実際について学んだ。

各種パンフレットの作成

2020年度は新型コロナウイルスの影響を受け、センター主催の探訪会やシンポジウムは実施することができなかったが、一般向けの「岩石・地層パンフレット」および「歴史遺産パンフレット」を作成した。作成したパンフレットはビジターセンターなどで配布している。ジオパーク関係の授業での成果に基づく、学生作成のジオサイトのパンフレットも制作している。学生が作成したパンフレットについても、ビジターセンターなどで配布している。



←島根半島・宍道湖中海ジオパークの岩石・地層パンフレット



島根半島・宍道湖中海ジオパークの→歴史遺産パンフレット



学生制作のジオサイトパンフレット

自身の作成したパンフレットがビジターセンターなどで配布されることにより、学生のモチベーション向上につながると考えられる。